

夢は「社会へ恩返し」

ざ・社長

■9□

るのにと何度思ったか
れないと本人は語るが、
新規事業も次々と展開し
ていく。

四十一歳で会社を起
して八年目。「金融機関
をはじめ、いろいろな人
に助けられ、ヨチヨチ歩
きながらもよくきたな
あ」と創業からこれまで
の歩みを振り返る。

おさ 康夫さん(49)

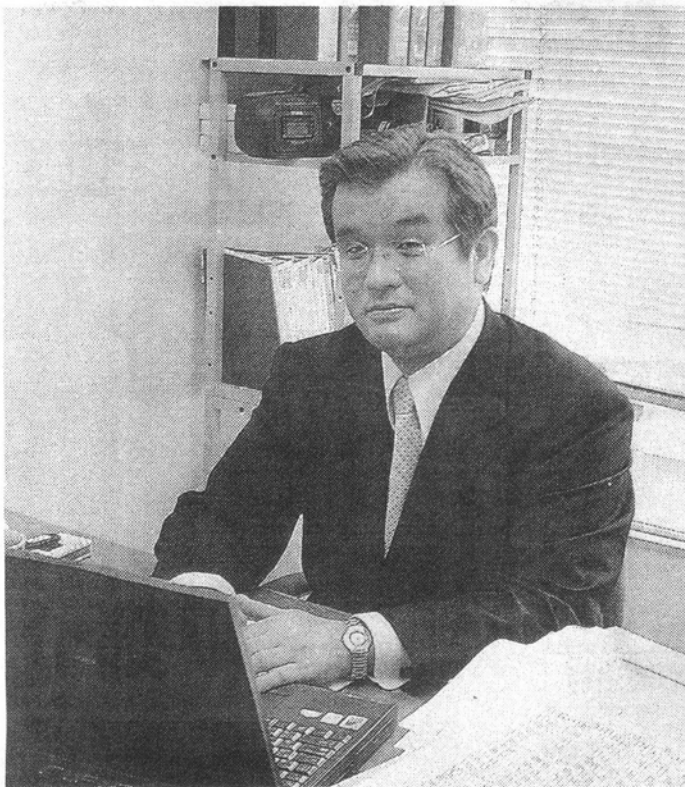
ち地 菊

ズ・インターナショナル
ライナー

1。こうした経験が、今
の会社経営に生きている
という。

現在も本社を構える川
崎多摩区西生田で「ライ
ズ・インターナショナル
」を設立したのは一九
九九年三月。当初の事業
は紙おむつの施設への販
売とともに介護保険の計
算ソフトの販売代理店。
翌年には訪問介護、ケア
プランの作成、福祉用具
のレンタル販売にも乗り
出す。

介護事業を幅広く展開



「二人一人の社員が誇りを持てる会社になりたい」と語る菊地社長

その一つが東京トヨペ
ットとの連携だ。東京・
昭島の販売店のシヨール
ームに介護のための相談
コーナーを開設。「一般
の人には介護事業所がど
こにあるのかは、なかなか
わからない。でも車の
販売店の看板は大きい。
駐車スペースも十分にあ
り、トヨペットの販売店
に行けば介護の相談がで
きる」ことを目指した。

最近では武道団体・国
際空手道連盟極真会館と
の共同で介護サービス事
業も始めた。一号事業所
は昨年十一月に横浜市港
北区内の新横浜・極真会
館道場を改装してスター
送し、「温泉の心地よさ」
を提供している。

今、在宅ケアステーシ
ョンなど四拠点の利用者
は約千二百人。四月には
新たに川崎市多摩区と川
崎区にデイサービスセン
ターがオープンする予
定。そこでは「利用者の
モチベーションを高め、
『長生きして頑張ろう』
という気持ちになっても
全員がこうした考えを持

ライズ・インターナショナル 1999年3月設立。主
な事業内容は①ケアプラン作成などの居宅介護支援サ
ービス②ホームヘルパーによる訪問介護サービス③福
祉用具、紙おむつなどの販売・レンタルサービス④通
所介護一など。資本金3700万円。従業員約140人(パ
ート登録のヘルパーを含む)。年商約4億円。川崎市
多摩区西生田2の6の7。☎044(959)2331。

らう」ため、本物の温泉
を志向した。天然温泉水
を使用し、ヒノキの浴槽
に加えて立体造形(FR
P製)の岩も配置した。
「介護事業とは人間に
対してのサービスであ
り、究極のサービス業
」と言い切り、「社員が自
信を持って社名を言える
会社になりたい。スタッ
プ全員がこうした考えを持
っていれば、おのずから
誇りの持てる会社にな
る」というのが信念だ。
創業時の出資者との約
束である株式上場も視野
に入れている。上場を果
たしたならば「お世話に
なった人や社会へ恩返し
をする」というのが最後
の夢。写真裏は既に描い
ている。

(並木 裕之)